

# 「1人1日121グラム」ごみを減らすには？

急に121グラム減量するのは困難ですが、出来ることから少しずつ実践することが必要です。では、実際に家庭でできる減量方法について考えてみましょう！！

## ① 生ごみの水分を減らす！

生ごみの約8割は水分です。水切りをすると約10%減らすことが出来ます。



- 「生ごみ水切り」の主なメリット
- 臭いが軽減する
  - 重量や容量が減らせる
  - 焼却施設の燃焼効率の向上及び二酸化炭素排出量の減少



## 電気生ごみ処理機やコンポストの活用

- 電気生ごみ処理機では容量が4分の1程度まで減少します。(メーカー及び生ごみの種類によっても違いはあります)
- コンポストは主に堆肥化することで無駄なく家庭菜園等の肥料として活用できます。



## ② 分別を徹底する！

市の調査では、可燃ごみの中に、「プラスチック製容器包装」や「リサイクルできる紙」など、資源物の混入が確認されています。全部！可燃ごみ！ではなく、リサイクルできるものは、きちんと資源物として分別しましょう！



『混ぜればごみ、分ければ資源！』

## ③ 食品ロスを無くそう！

可燃ごみの中には、賞味・消費期限切れなどの理由により廃棄される「食品ロス」の混入がみられます。もったいないの意識を持ちましょう！

### ～3つの削減ポイント～

- ① 買い物前のチェックで ⇒ 買いすぎ防止
- ② 料理は食べきれる分で ⇒ 作りすぎ防止
- ③ 自分にあつた量で食べきり ⇒ 食べ残し防止



## ごみ・資源物ステーションの除雪のお願い！！

冬期間は降雪により、資源物ステーションへのカゴ等の設置や、ごみの排出や収集の支障となりますので、ごみや資源物の排出場所周辺の除雪にご協力をお願いします。

### 【問合せ先】

釧路市役所 環境事業課  
TEL 0154-31-4551



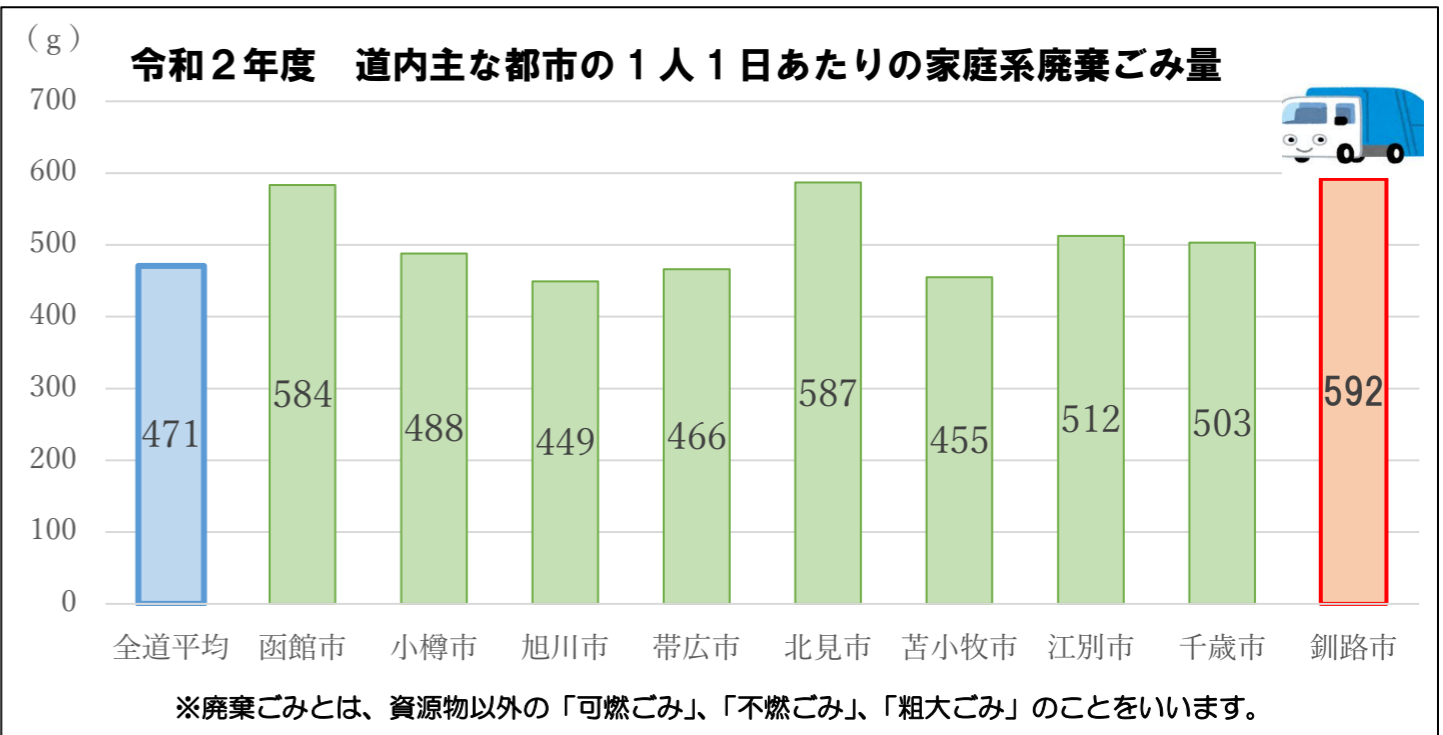
# 環境ニュース



発行：釧路市市民環境部

## ご存じですか！？釧路市のごみの量

### 釧路市のごみの排出状況



今回は釧路市における1人1日あたりのごみ量について注目してみました！！

道内の主要都市の中で、家庭から排出される1人1日あたりの廃棄ごみの量は、釧路市が最も多い状況でした。

全道平均との差は「121グラム」多く、1年間に換算すると「44キロ」にもなります。



この量は、10ℓのごみ袋で約22枚分、金額にすると572円の負担！！

釧路の冬を過度な暖房に頼らず、ウォームビズで過ごそう！

# WARMBIZ

## ウォームビズ

冬が長い北海道は、暖房の使用により、夏と比べて冬のエネルギー使用量がとて大きくなります。今回は家庭の中で、暖房に頼りすぎることなく、暖かく過ごせるアイデアを紹介します。



### 衣

#### 追加アイテム

ストールやひざ掛けなどの追加アイテムで3つの首(首、手首、足首)を暖かく。

#### 機能素材のウエア

保温、発熱などの機能を持つ素材のインナーや靴下で暖かさアップ

### 食

#### あたたかい鍋

みんなで鍋を食べて、体も部屋もポッカポカ。

#### あったか飲料

ショウガなどを使った暖かい飲み物で温まろう。

### 住

#### お風呂と睡眠

お風呂でしっかりあたたまってから、布団に入ってあったかさヤスヤ。

#### ウォームシェア

一つの部屋で家族団らん。それぞれの部屋の暖房使用量を抑えよう。

### 楽

#### 健康・運動

家の階段の上り下りや、毎朝のラジオ体操で、血行を良くして冷えを改善。

#### 温泉・銭湯

時折、温泉や銭湯を利用して、家庭の給湯の使用を減らそう。流行のサウナもおすすめ。

## 飼い犬の畜犬登録をお願いします

登録は1匹につき生涯1回、手数料は3,000円です。

## 狂犬病予防注射は必ず受けましょう!



予防注射は、生後91日以上の犬で室内犬・室外犬を問わず年1回受けることが義務付けられています。

※狂犬病予防法施行規則により、狂犬病予防注射は毎年4月から6月までに受けることとされていますが、新型コロナウイルス感染症の影響によりやむを得ない場合は、令和4年12月31日まで期間の延長ができます。

## マイクロチップを装着している犬猫は登録・変更登録をお願いします



ペットショップ等で購入された犬や猫については、マイクロチップが装着されており、新しい飼い主になる方が、犬と猫のマイクロチップ情報登録サイト(環境省指定登録機関)で所有者変更を行う必要があります。

以前から飼われている犬猫のマイクロチップ装着後も同じく、犬と猫のマイクロチップ情報登録サイトに登録を行う必要があります。

(オンライン申請 300円、紙申請 1,000円)

※2022(令和4)年6月1日の法施行前から飼っている犬猫のマイクロチップ装着は、努力義務です。

## 野生動物にエサを与えないでください!



カラスやハト、キツネ、鹿などにエサを与えると、人を恐れなくなり地域がエサ場となってしまいます。また、不適切なごみの排出により散乱やフンによる被害も増えます。かわいそう・・・等の無責任なエサやりは、地域の皆様の迷惑になりますので、エサは与えないようにして下さい。